

# 高校受験

## 入試対策シリーズ 分野別理科

### 3. 力のつり合い②

高受ゼミ G

GさんとMさんは、物体にはたらく力と圧力について調べるために、次の実験を行った。後の(1)～(3)の問い合わせに答えなさい。

[実験 1]

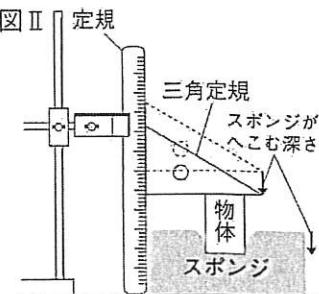
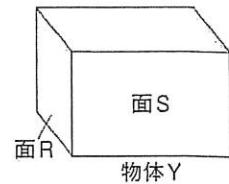
図Ⅰのような物体Xと物体Yを用意した。物体X、Yはともに直方体で、それぞれの重さと面の面積は次のとおりである。

- ・ 物体X：重さ1N、面Pの面積 $2\text{ cm}^2$ 、面Qの面積 $4\text{ cm}^2$
- ・ 物体Y：重さ2N、面Rの面積 $5\text{ cm}^2$ 、面Sの面積 $10\text{ cm}^2$

図Ⅱのように、物体X、Yをそれぞれスポンジの上にのせたとき、スポンジがへこむ深さを調べた。

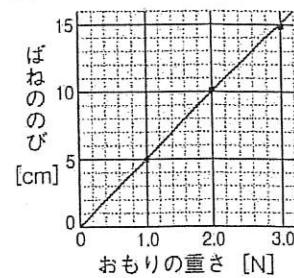
- (1) スポンジが最も深くへこむのはどれか、次のア～エから選びなさい。

- ア 物体Xを、面Pを下にして、スポンジの上にのせる。
- イ 物体Xを、面Qを下にして、スポンジの上にのせる。
- ウ 物体Yを、面Rを下にして、スポンジの上にのせる。
- エ 物体Yを、面Sを下にして、スポンジの上にのせる。



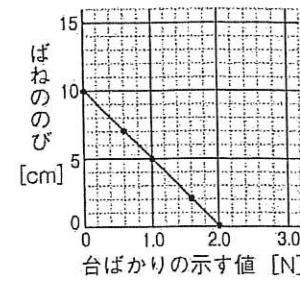
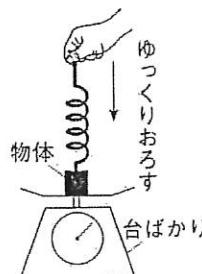
図Ⅲ

図Ⅳ



図Ⅴ

図VI



[実験 2]

(A) ばねにつるすおもりの重さを変えて、図Ⅲのようにはねの伸びを測定した。図IVは、ばねにつるすおもりの重さとばねの伸びの関係をグラフに表したものである。ただし、ばねの重さは考えないものとする。

(B) (A)で用いたばねと同じばねを用いて、ある重さの物体をばねにつるし、台ばかりの上に静かにのせ、図Vのようにはねの伸びがなくなるまで、ゆっくりおろしていく。図VIは、台ばかりの示す値とばねの伸びの関係をグラフに表したものである。

(2) 次の①, ②の問い合わせに答えなさい。

① 図VIのグラフから分かる、台ばかりの示す値とばねの伸びの関係について、簡潔に書きなさい。

② 次の文は、実験2の結果について、GさんとMさんが交わした会話の一部である。文中の  
[a]～[c]に当てはまる数値を書きなさい。また、[d]に当てはまる文を、「合力」という語を用いて、簡潔に書きなさい。

Gさん：図IVと図VIから、ばねの伸びが2.5cmのとき、ばねにはたらく力は [a] Nになつて、台ばかりが示す値は [b] Nになるね。

Mさん：そうだね。ばねの伸びが5cmのときも、同様に値が分かること。

Gさん：あれ、ばねの伸びが2.5cmと5cmで違うのに、ばねにはたらく力と台ばかりの示す値を足してみると、どちらも同じ値になるね。

Mさん：本当だ。この物体にはたらく重力は [c] Nだよね。

Gさん：物体には、重力、ばねが物体を引く力、台ばかりが物体を押す力の3つの力がはたらいているから、これら3つの力に着目すると、[d] という関係がありそうだね。

(3) 実験2(B)で用いた物体の代わりに、実験1で用いた重さが1Nの物体Xを、面積2cm<sup>2</sup>の面を下にしてばねにつるし、実験2(B)と同じ操作を行った。同様に、実験1で用いた重さが2Nの物体Yを、面積10cm<sup>2</sup>の面を下にしてばねにつるし、実験2(B)と同じ操作を行った。このとき、次のa, bで表されるグラフとして最も適切なものを、下のア～エからそれぞれ選びなさい。

- a 横軸を台ばかりが物体から受ける力としたときの、ばねの伸びを表すグラフ  
b 横軸を台ばかりが物体から受ける圧力をとしたときの、ばねの伸びを表すグラフ

